

カリフォルニア住民再区画委員会ガイド  
再区画および公聴会プロセス用

1. 再区画とは。  
再区画は私にとってなぜ重要なのでしょうか。
2. カリフォルニア住民再区画委員会とは。
3. 委員会はどのように区画を決定するのでしょうか。
4. 投票権法とは、およびその重要性。
5. 関連するコミュニティ。
6. 私はどのように関与できますか。
7. 委員会に対する「供述書」の作成支援はどこで受けることができますか。
8. 公聴会スケジュール
9. よくある質問
10. 委員会メンバー
11. 謝辞

1. 再区画とは。

10年毎に行われる国勢調査では、米国の住民数および居住場所に関する情報が提供されます。

カリフォルニア州の住民数が確定した時点で再区画が実施されます。すなわち、各選挙区に同じ数の住民を配置する目的で地区に新しい境界線を引きます。

再区画では、同じ数の人口が配分されるように各地域を区分することによって、選挙制度が各人にとって平等になるようにします - つまり1人1票です。

### **再区画は私にとってなぜ重要なのでしょうか。**

住民にとって最大の利益の1つは、自分の地域の行政業務を遂行する議員を、自らが選出する権利が付与されることです。地区に対する境界線の引き方によって、投票者の意見が強くなることもあれば、弱くなることもあります。独立した「住民再区画委員会」は、現職の政党ではなく、住民にとって最高の利益を反映するように、地区を公平に分けることに全力を投じます。

自分のコミュニティについて率直に話すことは、コミュニティの完全性が維持され、類似の利害関係を持つ近隣のコミュニティとグループ化されるような区分化が行われるようにするうえで重要です。そうすることで、お子様の学校の質や、税金の額などの決定において、貴方が選んだリーダーは貴方の意見を考慮することができます。

## 2. カリフォルニア住民再区画委員会とは。

2008年と2010年に修正案11および20が可決されました。2011年、カリフォルニア州で初めて「住民再区画委員会 (Citizens Redistricting Commission)」と呼ばれる14人のメンバーで構成される委員会が、以下を目的とした地域図を作成します。

- 53の下院選挙区 (目標人口：702,905人)
- 40の州議会上院選挙区 (目標人口：931,349人)
- 80の州議会下院選挙区 (目標人口：465,674人)
- 4つの均等化委員会選挙区 (目標人口：9,313,489人)

「住民再区画委員会(「委員会」)」は、2011年1月に初の会議を開催しました。春と夏の間、委員会はカリフォルニア各地で会議を開き、コミュニティ、近隣および重要な問題に関する意見を居住者から聞きます。委員会はこの公聴会を利用して、新しい地域図を作成します。委員会は2011年8月15日までに最終的な地域境界線の承認を行います。

「住民再区画委員会」の活動の詳細については、公式サイトをご覧ください：

[www.wedrawthelines.ca.gov](http://www.wedrawthelines.ca.gov)

## 3. 委員会はどのように地域の境界線を決定するのでしょうか。

カリフォルニア州の憲法では、地域境界線を引く場所を決定する際に考慮すべきことが明示されています。これらの区画化基準は修正案 11 および 20 に含まれており、カリフォルニア州の有権者によって承認されました。境界線を引く場所を決定する際は、委員会はこれらの基準のみを考慮する必要があります。

さらに、委員会は序列に従い基準を考慮する必要があります。つまり、基準間に矛盾がある場合、より高い優先順位を持つ基準に順守する必要があります。委員会の再区画基準には、以下が含まれます。

1. 人口の平等化要件を含めた、米国憲法の順守。
  - 米国下院選挙区に関しては、実現可能な範囲で平等な選挙区を意味します。
  - 下院、上院および均等化委員会については、投票権法に順守する必要がある場合を除き、相応に平等な選挙区を意味します。
2. 連邦投票権法の順守。
3. 隣接する地区に境界線を引きます。つまり、1つの地区が全ての地点でつながっている必要があります。
4. 可能な限り、郡、市、関連コミュニティおよび近所を尊重します。
5. 差し支えない場合は、コンパクトになるように境界線を引きます。このルールは、先行するその他の基準が満たされた後にのみ適用されます。
6. 可能であれば、先行する基準を順守した後、相互に入れ子になるように地域を分けます。すなわち：
  - 1つの上院選挙区は2つの下院選挙区を含む
  - 1つの均等化委員会選挙区は10の上院選挙区を含む
7. 委員会は、地域の作成において、現職者または政治家候補の住居を考慮することができません。委員会は、現職者、政治家候補または政党に対する便宜や差別化を目的として境界線を引かないものとします。

当憲法全体については、カリフォルニア州憲法、条項 XXI、第 2 (d) 項を参照 : [Wedrawthelines.ca.gov/constitution](http://Wedrawthelines.ca.gov/constitution).

#### 4. 投票権法とは、およびその重要性。

投票権法は、投票における差別を禁止する連邦法です。これは、人種、肌の色、または保護された少数民族言語グループのステータスに基づいて差別を行う投票慣習や手順を禁止するものです。投票権法によって保護されている少数民族言語グループとは、アジア語、アラスカ先住民語、アメリカ先住民語、およびスペイン語を継承するグループを指します。投票権法は、人種または保護された言語の少数民族グループのメンバーが、政治的プロセスへの参加、および自分が選んだ代議員を選出する機会が少なくなるような再区画計画を禁止します。

投票権法の機能の詳細については、米国司法省のサイトをご覧ください：  
<http://www.justice.gov/crt/about/vot/redistricting.php>.

## 5. 関連するコミュニティ

カリフォルニア州憲法は、関連するコミュニティを以下のように定義しています。関連するコミュニティは、共通の社会的および経済的利益を共有する近接する住民であり、効果的かつ公平な選挙制度を目的として、単一地域に含まれる必要があります。このような共有利益の例には、都市地域、農村地域、工業地域、または農業地域に共通する利益、および人々が類似の生活水準を共有し、同じ交通機関を使用し、類似の仕事の機会を持ち、あるいは選挙プロセスに関して同じ通信手段を利用する区域に共通する利益などが挙げられます。関連するコミュニティには、政党、現職議員、または政治家候補との関係は含まれないものとします。

-カリフォルニア州憲法条項 XXI、第 2(d)(4)項

これは基本的に、関連するコミュニティとは、社会的および経済的利益を共有し、また公平かつ効果的な選挙制度を利用できるように一緒にいる必要がある同じ地域に居住する人々のグループであることを意味します。

ただし、法律では関連するコミュニティが広範に定義されていますが、それは政党、現職者が選出した役人、または候補者との関係に基づいたものであっては「ならない」ことに留意してください。

このため、委員会は住民の声を聞く必要があるのです。委員はカリフォルニア州全体の様々な場所から選出されますが、彼らは州内の全ての関連コミュニティを把握している訳ではありません。委員は、コミュニティの場所、そして一緒にいることが重要である理由などを住民から聞く必要があります。住民からの情報がなければ、委員会は、線を引く際にまとめるべきコミュニティ等を把握することができません。

自分のコミュニティについてどのようなことを伝えるべきですか。

委員会は、貴方のコミュニティについて、以下の3点を知る必要があります。

1. 貴方のコミュニティを結びつける経済的および社会的利益。
2. なぜ貴方のコミュニティが、公平かつ効果的な選挙制度のために一緒にいるべきなのか。
3. 貴方のコミュニティの場所。

\*共通の社会的および経済的利益：

共通の社会的および経済的利益は、コミュニティによって大きく異なることがあります。そのため、それをどのように委員会に伝えるかは、貴方次第です。それには、共通の文化または歴史、特定の公園や交通の共通の利用、あるいは、犯罪の減少、より多くの仕事の創造と発展などの、共通の目標や希望が含まれます。

**\*なぜ貴方のコミュニティは一緒にいるべきなのか：**

なぜ貴方のコミュニティが地域内で一緒にいるべきなのかを説明する必要があります。これには、異なる地域に分割されることが貴方のコミュニティにとって有害である理由を含めることもできます。例えば、貴方のコミュニティが公共の安全を改善するため、あるいは公共の公園を改善するために構成されている場合、コミュニティが分割される場合に2人(またはそれ以上)の議員よりも、1人の議員が代表を務める方が、取り組みにとってより有益であることを強調できるでしょう。

**\*貴方のコミュニティの場所：**

委員会がコミュニティを考慮することができるように、貴方は自分のコミュニティの場所を伝える**必要があります**。貴方は、コミュニティの場所(郡および/または市)を伝え、またその境界を説明する必要があります。通り、川、基地、またはショッピングモールなどの物理的境界を説明する、あるいは市または郡の境界線などの法的な境界を説明することもできます。

さらに、委員会に、目立つ建物やコミュニティにとって特に重要な場所を含めた、貴方のコミュニティの場所の地図を提供すると非常に有用でしょう。

Google Mapsなどのオンラインソフトウェアでは、無料でこうした地図を作成することができます。これによって、委員会に電子メールで直接地図を送信したり、オンラインに投稿して他者がコメントできるようにしたりすることもできます。Google Mapsを使った、関連するコミュニティの地図の作成方法については以下をご覧ください：[www.Maps.Google.com](http://www.Maps.Google.com)。

地理的情報だけでなく、その住民に関する人口情報も提示できる、より洗練されたソフトウェアも利用可能です。このソフトウェアは有料ですが、バークレー法学部の再区画グループが提供する、再区画支援サイトで一般にも利用可能です。

委員会に対する貴方の供述について考える場合、貴方のコミュニティを、外部からの訪問者にどのように説明できるかを想像すると役立つ場合もあ

ります。コミュニティに住む人々の種類、重要課題、コミュニティセンター、およびコミュニティの歴史について話しても良いでしょう。

例：

**私は、オークノールバレーという農業地域に住んでいます。これは、認定された近隣の地方議会でもあります。西側の境界はハイウェイ9、東側はサニーサイドリバーです。オークノールバレーには約8,000人の居住者が住んでいます。主に住宅地ですが、特に川沿いは商業地として使用され、また様々な用途になっています。**

**オークノールバレーで話される言語は主に英語とスペイン語です。一部の住民はベトナム語と標準中国語を話します。ほとんどの住民はコミュニティの外で買い物や仕事をしていますが、社交、宗教活動、娯楽はコミュニティ内で行われる傾向にあります。オークノール地区センターは、様々な活動を提供し、またコミュニティの真の拠点です。**

**オークノールバレーから川を渡ると、リバーグレンのコミュニティがあります。これは主に住宅地という点で、私たちのコミュニティに似ています。私たちは同じ学区内にあり、オークノールの学生が通う高校はリバーグレンにあります。私たちが同じ議員選挙区と下院選挙区に含まれていることは、道理にかなっています。**

**ハイウェイ9のもう一方の側はゴールドシティで、主に工業・商業地域です。住民のほとんどは複数家族用のアパートに住んでおり、多くはこの地域の新参者です。ゴールドシティは、オークノールとは別の学区に入っています。ゴールドシティはオークノールに近いですが、リバーグレンと比較すると、オークノールとの共通点は少ないです。**



## 6. 私はどのように関与できますか。

委員会に供述を提供するには、主に3つの方法があります。

- **公聴会**：春と夏、委員会は州全体で30回の公聴会を開きます。そこで、直接供述書を提供することができます。公聴会の詳細については、本書の第7項をご覧ください。委員会のウェブサイトでも詳細をご覧ください：<http://www.wedrawthelines.ca.gov/hearings.html>
- **書面送付**：公聴会で書面にて、委員会に供述書を提供するか、あるいは委員会宛てに直接送付することもできます。委員会への情報は、電子メールまたは郵送で送信してください。

votersfirstact@crc.ca.gov

Citizens Redistricting Commission  
1130 K Street, Suite 101  
Sacramento, CA 95814  
ファクス：(916) 322-0904

- **コミュニティベースの機関 (CBO)**：多くのCBOがコミュニティと連携しており、委員会への供述の提示も行っています。以下のサイトをご覧ください：[www.RedistrictingCA.org](http://www.RedistrictingCA.org).

7. 委員会向けの供述書の作成支援はどこで受けられますか。

バークレー法学部の再区画グループは、州全体に6つの「再区画支援サイト」を開いています。そこでコミュニティの地図を作成したり、貴方のコミュニティのデータへアクセスしたりする支援を受けることができます。「再区画支援サイト」では、特別な再区画ソフトウェアがインストールされたコンピューターを無料で使うこともできます。以下が6つのセンターの場所、時間、および連絡先情報です：

- **バークレー**：UC Berkeley Law, 2850 Telegraph Ave, Suite 471, Berkeley, CA 94705-7220  
マネージャー：Ms. Tamina Alon, [talon@law.berkeley.edu](mailto:talon@law.berkeley.edu)  
時間：水・木曜：午後3～9時、土曜：午前9時～午後4時(予約制)
- **サクラメント**：Central Library, 2<sup>nd</sup> Fl.Conference Rm., 828 I St., Sacramento, CA 95814  
マネージャー：Ms. Robin Evans, [raevans@law.berkeley.edu](mailto:raevans@law.berkeley.edu)  
時間：水・木曜：午後2～8時、土曜：午前10時～午後5時(予約制)
- **フレスノ**：1713 Tulare St, Suite 130, Fresno, CA 93721  
マネージャー：Mr. Troy Mattson, [tmattson@law.berkeley.edu](mailto:tmattson@law.berkeley.edu)  
時間：水・木曜：午後3～9時、土曜：午前9時～午後4時(予約制)
- **ロサンゼルス**：3167 #F, South Hoover St, Los Angeles, CA 90007  
マネージャー：Mr. Richard Yarnes, [rdyarnes@law.berkeley.edu](mailto:rdyarnes@law.berkeley.edu)  
時間：水・木曜：午後3～9時、土曜：午前9時～午後4時(予約制)
- **サンバーナーディノ**：475A S. Arrowhead Ave, San Bernardino, CA, 92408  
マネージャー：Mr. John Lavalley, [jlavalley@law.berkeley.edu](mailto:jlavalley@law.berkeley.edu)  
時間：水・木曜：午後3～9時、土曜：午前9時～午後4時(予約制)
- **サンディエゴ**：588 Euclid Ave. , San Diego, CA 92114

マネージャー：Mr. Thomas McDowell, [thominsd@law.berkeley.edu](mailto:thominsd@law.berkeley.edu)  
時間：水・木曜：午後3～9時、土曜：午前9時～午後4時(予約制)

また、「振興プロジェクト (Advancement Project)」では、コミュニティの地図作成を学ぶための、無料のオンラインソフトウェアが開発されています：  
[www.ReDrawCA.org](http://www.ReDrawCA.org). (4月15日から利用可能)

様々なグループが提供しているリソースリストについては、次のサイトをご覧ください：  
[www.RedistrictingCA.org](http://www.RedistrictingCA.org).

## 8. 公聴会スケジュール

春と夏の間、委員会は、市民からの情報を聞くために、州全体で公聴会を数回開きます。公聴会の日程と場所の最新情報の確認、および地域の地図案については、以下のサイトをご覧ください：  
[www.wedrawthelines.ca.gov/hearings.html](http://www.wedrawthelines.ca.gov/hearings.html)

### 2011年4月～5月：地図作成前公聴会

委員会は、地図の草案を作成する前に、市民からの情報を聞くために州全体で公聴会を開きます。公聴会では、貴方の関連するコミュニティ、近隣、市、郡、あるいは貴方の地区が入りたい区域などの話題について委員会と話すことができます。

### 2011年6月10日：委員会が、最初の地図草案を公開する日（案）\*

住民の情報を考慮して、委員会は地図を作成し、下院選挙区、均等化委員会、州上院議会選挙区、および州議会選挙区に関する最初の地図草案を一般に公開します。

### 2011年6月：草稿地図公聴会

委員会が最初の地域図草案を公開した後、住民からの意見を聞くために州全体で公聴会が開かれます。新しい地区が貴方のコミュニティに与える影響など、地区草案について委員会と話すことができます。

### 2011年7月1日：委員会が、2番目の地図草案を公開する日（案）\*

住民の情報を考慮しながら、委員会は地区を改訂し、2番目の地域図草案を公開します。

### 2011年7月：2回目の地図草稿公聴会

2 番目の地図草案を公開後、委員会は再度何回かの公聴会を開き、住民からの追加情報を聞きます。これらの公聴会の場所は、必要性に応じて決定されます。

**2011 年 7 月 26 日：委員会が、最終地図を公開する日（案）\***

**2011 年 8 月 15 日：委員会が最終地図を承認する期限日**

連邦議会、均等化委員会、州上院議会、州下院議会に関して地域図を承認および採用するために、委員会は投票を行って承認する必要があります。そのためには、地図は民主党支持者の最低 3/5、共和党支持者の最低 3/5、および Decline-To-State (支持政党なし) 委員の最低 3/4 の賛成票を得る必要があります。

*\*これらは提案された日付であり、変更される場合があります。最新スケジュール、ミーティングの場所、議題およびその他の情報については、サイトをご覧ください：*

[www.wedrawthelines.ca.gov](http://www.wedrawthelines.ca.gov)

## 9. よくある質問

**Q. 委員会には何名のメンバーがいますか。**

A. 委員会には、様々な民族、地域、性別、および経済的背景から選ばれた 14 人のメンバーがいます。法律の下、委員会には、5 人の民主党支持者、5 人の共和党支持者、およびこれら 2 つの主要政党支持者以外からの 4 人を含める必要があります。

**Q. 委員会のメンバーを選出するプロセスはどのようなものでしたか。**

A. 申込書が利用可能になると、3 万人からオンラインで申込書が提出されました。申込書の中で、自分が、委員会メンバーとして働くための法的資格をすべて満たすことを誓約し、また「利害の対立」がない志願者が、補足の申込書を提出するよう求められました。ここで志願者は、職業経験、カリフォルニア州の多様性の認識、および委員会で働くことを望む理由などを提示する、論文式問題に回答しました。

**Q. 申込期間の終了後、委員会メンバーはどのように選出されたのですか。**

州監査局の 3 人の監査役が、利害の対立がなく、補足申込書を提出した全志願者の申込書を精査しました。監査役はそれから、120 人の最も資質のある志願者を選出し、サクラメントでその人々と面接を行いました。120 人の志願者は、3 つのサブプールに分けられました。40 人の民主党支持者、40 人の共和党支持者、およびこの 2 つの主要政党と提携関係にない 40 人です。

面接後、合計プールは 60 人に減り、再び平等なサブプールに分けられました。これらの 60 人の名前が、両方の立法府議会のリーダーに送付され、そこでリーダーたちは法の下に権利を行使し、そのプールから 24 人の志願者を除きました。

2010 年 11 月 18 日、州の監査役が 3 人の民主党支持者、3 人の共和党支持者、そして 2 人の Decline to State (支持政党なし) 志願者をランダムに選出し、彼らは委員会の最初の 8 メンバーになりました。その後、2010 年 12 月 15 日に、最初の 8 の委員が最終の 6 人

(2人の民主党支持者、2人の共和党支持者、そして2人の Decline to State)の委員を選出しました。

**Q. 委員会メンバーは報酬を支払われますか。**

はい。法律は、委員会メンバーは、委員会の仕事に関わった日は、300ドル/日を支払われることを明示しています。法律では、委員に必要な仕事に関係して負担された個人経費の返済も許可しています。

**Q 委員会メンバーの任期。**

法律では、委員会の任期は10年間であると謳われています。ただし、委員が行う仕事の多くは、2011年8月15日に必要となる、新しい地域図を委員が承認するまでには完了しています。

**Q. 議席配分改正と再区画の違いは何ですか。**

議席配分改正は憲法上必要なプロセスであり、これによって米国下院の議席は、10年毎の国勢調査後に50州に再配分されます。再区画は、人口を平等にするために地区の線を引くプロセスです。つまり、10年毎に境界線を変えるプロセスです。

**Q. どのようにしてカリフォルニア州の住民は、選挙で選ばれず、そのため投票者には責任を負わない14人の委員が、投票者にとって最善の利益となるように境界線を引くことができるのですか。**

選出された国会議員の手から、再区画の仕事を奪ったのは有権者達自身でした。有権者達は、関連するコミュニティの保存を意図された基準に基づいて地域に線を引くために、様々な経歴やスキルを持ち、様々な地理的場所から来る、14人の市民を選ぶ新しいプロセスを制定しました。

**Q. 国会議員が舞台裏で働き、委員会に影響を及ぼし、再区画プロセスを管理するということはないのですか。**

法律では、再区画に関して、国会議員と委員の間で、非公式なやり取りは発生しないことが非常に明確に述べられています。国会議員からの意見は、他の市民と同様に、公の委員会会議で聞かれます。

**Q. 法律は、地区が1つの政党によって支配されるのではなく、より競争的になることを求めていますか。**

いいえ。地区の競争性は、委員会が地域に線を引く際に考慮すべき基準には含まれていません。

**Q. このプロセス全体は、コンピュータープログラムによって行われるのですか。**

A: 委員会は、地区の線の引き方を考慮するために、カリフォルニア州全体の住民の積極的な参加を期待しています。これは「関連するコミュニティ」に関する情報は国勢調査では収集されないためです。これは公然とした会話であり、委員会が住民の情報を評価し、地区にどのように線を引くかについて責任ある判断を下すのを支援します。コンピューターにはこのようなことは決してできません。

**Q:委員会の仕事と、過去に行われたこととの違いは何ですか。**

従来、カリフォルニア州の議会が、自分自身の地区を含めて、地区の境界線を引いていました。この委員会は議会から独立しており、プロセスにおいてカリフォルニア州の全住民の意見を聞き入れることに努めます。

**Q. 委員会が最終再区画地図に同意できない場合はどうなりますか。**

委員会が最終地区境界線に同意できないという可能性は低いですが、それが発生した場合、その問題はカリフォルニア州最高裁判所に直接移され、3人の指名された判事が線を引くこととなります。

**Q. 委員会が採用した地域図に対して、法的な異議申し立てがある場合はどうなりますか。**

新しい地区への法的な異議申し立ては、カリフォルニア州の最高裁判所に直接移され、精査されます。

## 10. 委員会メンバーの詳細

### 経歴紹介

**Gabino Aguirre 博士**は農場労働者の両親に生まれ、作物の循環に従って子供時代をテキサスからオレゴン、カリフォルニア、それからアリゾナで過ごしました。アリゾナ州の高校を卒業後、彼は家族を離れてカリフォルニア州にやって来ました。そのすぐ後に軍隊に徴兵されますが、そこでベトナム時代の対立に関連した、コンピューターと兵器の実験に関わる技術専門家を務めました。兵役後、大学に入学し、UCLAの学士号、USCの教育修士号、およびUCLAの社会科学/比較教育の博士号を取得しました。教育における彼の経歴は30年間にもおよび、高校の校長を2007年に退職しました。Aguirre博士はコミュニティの発展と権限の付与に40年間に渡って取り組んでおり、多くのコミュニティベースの組織を設立したのみならず、その役員も務めています。2002年以降はサンタ・ポラ市議会の委員を務めています。Aguirre委員は民主党に登録しており、ベントウーラ郡サンタ・ポラ市に住んでいます。

**Angelo Ancheta**は法律専門家および法学者であり、彼の著書は人種差別および移民の権利に関する問題に焦点を当てられています。また、サンタクララ大学法学部のキャサリン&ジョージ・アレクサンダー・コミュニティ法律センターのディレクターでもあります。サンタクララの法学部に入る前、Ancheta委員はハーバード大学法学部の講師およびNYU法学部の非常勤教授を務めており、またUCLA法学部で教鞭をとっていました。それ以前には、南北カリフォルニアの司法サービスおよび非営利の常任理事を務め、

移住、投票権および憲法を専門としていました。彼は UCLA、UCLA 法学部、およびハーバード大学のケネディ行政大学院の学位を取得しています。Ancheta 委員は民主党に登録しており、サンフランシスコ郡サンフランシスコ市に住んでいます。

**Vince Barabba** は、2003 年に Market Insight Corporation を設立しました。Market Insight Corporation はリアルタイムのオンラインショッピングの利用者情報を提供し、企業がターゲット顧客により上手くアプローチする支援をします。彼は、MyProductAdvisor.com と呼ばれる消費者ウェブサイトの使用を通して、買い物客の嗜好を追跡して企業に助言をします。また、ニクソン大統領とフォード大統領からの指名を受けて、米国国勢調査局のディレクターを 2 期務めた経験もあります。さらに、後にカーター大統領から求められ、1980 年国勢調査の実施を指揮しました。Barabba 氏は、ウッドベリー・ビジネスカレッジの経営管理学の学士号、ノースリッジのカリフォルニア州立大学のマーケティング学士号および UCLA の MBA を取得しています。共和党に登録しており、サンタクルーズ郡キャピトラ市に住んでいます。

**Maria Blanco** は、カリフォルニア・コミュニティ財団法人 (CCF) の Civic Engagement の副会長です。CCF-LA はロサンゼルス市のコミュニティ財団法人で、その目的はロサンゼルス市のコミュニティを強化し、より明るい未来を築く支援をすることです。全住民、特に最も貧困層の生活を改善しようと努めています。慈善活動を促進し、他者と連携してロサンゼルスに直面する問題の主な原因に対処します。CCF の副会長になる前、Blanco 氏は UC バークレー校法学部のアール・ウォーレン協会の事務局長でした。彼女は UC バークレー校法学部の法律の学位および UC バークレー校の学士号を取得しています。民主党に登録しており、ロサンゼルス郡ロサンゼルス市に住んでいます。

**Cynthia Dai** はカリフォルニア州出身であり、アジア系アメリカ人の二世です。世界中の数か国で勤務および生活した経験があります。Dainamic Consulting, Inc. 社の CEO として、18 年以上にわたって成長する組織とソーシャルベンチャーを支援し、また初期段階とパブリックベンチャー両方の暫定事務局長としての役割も積極的に務めています。Dai 氏は、スタンフォード大学院の経営学部の MBA および UC バークレーの電気工学とコンピューターサイエンスの理学士号を優秀な成績で取得しています。UC バークレーカレッジ工学部の Center for Entrepreneurship and Technology の研究員として、中国の北京にある Cal および Tsinghua-Berkeley Global Technology Entrepreneurship Program の「リーダーシップ、チームワーク、および起業家精神」コースの教鞭をとっています。現在、コミュニティではボランティアとして活動しており、サンタクララ大学の Center for Science, Technology and Society の役員を務めています。民主党に登録しており、サンフランシスコ郡サンフランシスコ市に住んでいます。

**Michelle DiGuilio** はカリフォルニア州出身であり、セントラル・バレーの数多くのエージェンシーで過去 12 年間働いてきました。DiGuilio 氏は、その戦略的プランニングの取り組み、委員会の発展および国内政策の効率化において、非営利組織を支援してきました。セントラル・バレー全体の複数グループによる地域のディスカッションを促進させ、「California Council for the Humanities」プロジェクトの管理者およびパシフィック大学のトレーニングコーディネーターを務めました。母親でもあり、家族とコミュニティの活動に参加しています。彼女はサンディエゴのカリフォルニア大学で学士号、シン

シナティ大学で地域社会計画（都市および地方）の修士号を取得しています。Decline-To-State (支持政党なし) として登録しており、サンウォーキン郡のストックトン市に住んでいます。

**Jodie Filkins Webber** は弁護士であり、オレンジ・カウンティーで開業しています。Filkins Webber 氏は、保険に関する訴訟の弁護人であり、様々な保険会社を代表して、労働者の補償給付および個人的負傷の要求を弁護するために企業や自家保険の雇用主を調停しています。彼女はまた、様々な保険金問題に対する法律専門家としての意見提供を専門としていました。以前は、南カリフォルニア州のあらゆる裁判所および Workers Compensation Appeals' Boards で働いていました。Filkins Webber 氏は、UC リバーサイドの学士号、ウィットイヤー法科大学院 (旧、ウィットイヤー・カレッジ法学部) で法律の学位を取得しています。ロサンゼルスとレイクフォレストを含む、南カリフォルニアの様々な地域に居住した経験を持っています。共和党に登録しており、リバーサイド郡ノーコ市に住んでいます。

**Stanley Forbes** は独立小売書店である Avid Reader の共同所有者です。彼の職務は商品選択、書籍販売、顧客サービス提供および財務を担当しています。また、過去 32 年間にわたって家族牧場を経営し、作物選択の管理、市場調査、財務計画、機器の操作、灌漑、化学および空気の品質規制への順守、アーモンドの刈り込み・かき集めなどを行ってきました。Forbes 氏は、南カリフォルニア大学の学士号、UCLA の修士号およびヴァンダービルト大学で法律の学位を取得しています。Decline-To-State (支持政党なし) として登録しており、ヨロ郡エスパート市に住んでいます。

**Connie Galambos Malloy** は、地域の都市計画および政策組織である Urban Habitat (UH) に勤務しています。Galambos Malloy 氏は UH の管理チームのメンバーであり、スタッフの監視および評価、組織の発展、戦略的プログラム計画と管理、協調体制の構築、政策分析、資金調達、予算管理を担当し、さらに組織のスポークスパーソンを務めています。また、UH の特徴的な Boards and Commissions Leadership Institute の発足に尽力しました。以前は、米国住宅都市開発省の研究員、Redefining Progress のプログラムコーディネーター、およびボリビアのアマゾン盆地での平和部隊ボランティアとして活動しました。また AFAAD : Adopted & Fostered Adults of the African Diaspora の創設役員会メンバーでもあります。Galambos Malloy 氏は、ラ・シエラ大学の学士号および UC バークレーの市と地域計画の修士号を取得しています。Decline-To-State (支持政党なし) として登録しており、アラメダ郡オークランド市に住んでいます。

**Gil Ontai** は建築家であり、スプリングフィールド・カレッジの非常勤講師を務めています。彼はサンディエゴの中心街にて都市開発委員会のディレクター、ならびに市の計画委員を 8 年間務めました。30 年間にわたって様々な専門的、教育的、健康、都市および多文化の組織で活動してきました。また、Pacific American Academy Charter School および Neighborhood House Association のボランティア役員でもあります。Ontai 氏はハワイ大学の学士号を取得し、セントルイスのワシントン大学に進んで修士号を取得しました。共和党に登録しており、サンディエゴ郡サンディエゴ市に住んでいます。



**M. Andre Parvenu** は地理学者、都市設計者およびコミュニティ支援専門家であり、現在ロサンゼルス都市計画部の区画アナリストを務めています。それ以前には、ロサンゼルス郡都市交通局の上級通信役員やロサンゼルス運輸省のプランニングマネージャーを務めていました。Parvenu 氏はまた、米国国勢調査局のコミュニティパートナーシップ専門家、米国連邦緊急事態管理庁の危機再配置プランナー、中央アメリカの国連難民高等弁務官の移住専門家を歴任してきました。ウィスコンシン・マディソン大学の地理学の理学修士号を取得し、メリーランド州ボルティモアのモーガンステート大学およびワシントンのハワード大学にて地理学、地図製作および都市研究の大学課程を修了しました。Decline-to-State (支持政党なし) として登録しており、ロサンゼルス郡カルバー市に住んでいます。

**Jeanne Raya** は、1960年にサンゲーブリエルで創業したファミリー企業である John L Raya 保険代理店に勤務しています。現在は代理店の店長であり、営利保険のマーケティング、リスク管理コンサルティング、運送業者や規制当局との外部の関係管理を担当しています。彼女のリーダーシップの下、代理店は非営利組織や医療施設と提携して専門知識を発展させてきました。Raya 氏は、南カリフォルニア大学で学士号および教員免許、また UC デイビスで法律の学位を取得しました。均等化委員会および Public Employment Relations Board の職員弁護士として働いた経験があります。14年間の弁護士業においては家族法および検認を専門としてきました。彼女はカリフォルニア La Raza 弁護士協会の会長、Committee of Bar Examiners のメンバー、ならびにサンゲーブリエル商工会議所の会長を歴任してきました。民主党に登録されており、ロサンゼルス郡サンゲーブリエル市に住んでいます。

**Michael Ward 医師** は 2005 年以來、フラートンの Doctor of Chiropractic and Sports Medicine の ACA および CCA メンバーを務めています。筋神経医学を専門とし、Trigenics の登録医師として特別指定されています。Ward 医師はまた、マーストン・ポリグラフ・アカデミーで解剖学と生理学を教えており、APA および CAPE 認定のポリグラフ操作者です。国際犯罪、麻薬、スパイ防止活動調査を担当する連邦官であり、9/11 テロリストの米国国防総省への攻撃対応チームのメンバーでもありました。さらに、米国国防総省の Global Threat Watch Headquarters の設立と通常業務に尽力しました。Ward 医師は、米国空軍で将校を務めた見識ある退役軍人です。カリフォルニア州大学フラートンを優秀な成績で卒業し、コミュニケーションの学士号を取得しています。その後、南カリフォルニア大学健康科学のカイロプラクティック治療の学位を優秀な成績で取得しました。共和党に登録しており、オレンジ・カウンティのアナハイム市に住んでいます。

**Peter Yao** は 2010 年までクレアモント市の市議会で 2 期を務めました。彼は 2006 年と 2007 年には市長を務めました。在職中、クレアモント市は、長期的な経済の発展と予算の優先順位のガイドラインを順守する市の基本計画に基づいた同意を採択しました。彼は、経済的多様性を求めて、高所得者コミュニティでは初めて手頃な住居の竣工を主張しました。Yao 氏のキャリアは回路設計者としてスタートしました。Raytheon Corporation における最終ポジションはエンジニアリングディレクターでした。2005 年に退職し、UC バークレー校で電子工学の理学士号を取得しました。彼はバッファロー

のニューヨーク州立大学で MSEE、フラートンのカリフォルニア州立大学で MBA、そしてクレアモント大学院のドラッカー経営管理大学院の経営の修士号を取得しました。共和党に登録しており、ロサンゼルス郡クレアモント市に住んでいます。

## 11. 謝辞

Common Cause、RedistrictingCA、および Chief Justice Earl Warren Institute on Law & Social Policy、カリフォルニア大学、バークレー法学部の皆様に、このツールキットの企画へのアドバイスとご支援をいただいたことを深く感謝いたします。